

産総研デザインスクール 2024 受講生募集要項

産業技術総合研究所(以下、産総研)は、「これからの社会で本当に必要とされること(共通善)を探究し、未来社会を創造する“共創型リーダー”を育成する場」として「産総研デザインスクール」を2018年に立ち上げました。

産総研デザインスクールは、技術の社会実装の確度をあげるため、デザイン＝「現在の状態をより好ましいものに変える行為」の観点から、**社会実装のプロセスを経験学習する場**です。

経済発展が第一の目的とされた前世紀的価値観から、変動、不確実、複雑、曖昧な状況で、さらには社会を構成する人々の価値観は多様になり、多様な関係者、例えば経済学、社会学、法律学の専門家、社会実装後のユーザである市民と共に、**より好ましい状態自体を探索**することが、社会実装プロセスには求められます。

以上の社会的環境下において、産総研デザインスクールでは、技術の社会実装の確度をあげられる人物像として、以下の**5つのコンピテンシー**を定義し、その向上を目標としたカリキュラムを提供しています。

1. 確固たる自分の軸をたてられ、深く自己を理解できる力(内省力・軸力)
2. 自己の認知限界を認識し、新たな視点から世界を探索できる力(俯瞰力・探索力)
3. 豊かな対話を通して、他者や社会に深く共感し理解する力(対話力・共感力)
4. 社会に対して新たな価値を共創し、世界を牽引できる力(共創力・実践力)
5. 上記を支える、答えの出ない事態に耐える態度(ネガティブ・ケイパビリティ)

産総研および賛同いただける企業の研究者・技術者を中心に、2023年度の参加者の募集を行います。

1. 受講対象者

法人格を有する企業または組織に属し、将来技術経営等を担うことが期待される者。

2. 受入予定人員 20名程度

学んでいただいたことを企業内で活用頂くことを期待し、1名よりも2名で参加いただくほうが相互に支援し合えるため、2名以上でのご参加を推奨いたします。また、多様性の観点から、女性の参加者も期待しています。

3. 選考方針と選考方法

選考方針：産総研デザインスクールの目的を理解し、専門領域において知識を有しながら深める能力を持ち、受講に対する熱意や高い志を有すること、修了後、組織の経営を担うことが期待されていること、また、新たな環境でも互いの能力を尊重しながら“共創”できるチームを構成して、社会実装を“実践”できるかを総合的に審査します。

選考方法：産総研デザインスクールの選考方針に基づき、履歴書、小論文、推薦書などの書類審査および面接により、総合的に審査して決定します。

4. 出願書類

- (1) 履歴書（様式1）
- (2) 小論文（様式2）
- (3) 推薦書（様式3）

5. 出願方法と出願期間

- (1) 上記の出願書類（様式1～3）を電子メールにて下記の宛先に送付してください。

送付先：M-ds-ml@aist.go.jp

受信後、出願メールの送信元に確認のメールを送信します。

確認のメールが届かない場合は、問い合わせ先まで連絡をお願いします。

- (2) 出願メール受信締切日：2024年5月末日

6. 書類審査発表と面接日・会場

(1) 書類審査の結果と必要に応じて、面接日程の詳細を電子メールにて2024年6月初旬までに通知します。

- (2) 面接日および会場は、別途連絡いたします。

7. 選考結果発表と受講手続

- (1) 選考結果発表：2024年6月中旬

面接の結果を電子メールにて通知します。

受講を認められた者には、関係書類を送付します。

受講辞退者は、選考結果通知後速やかに申し出てください。

- (2) 受講手続

詳細は(1)で送付する書類に記載します。

2024年7月末日までに受講手続を完了しない場合は、受講しないものとして

取り扱いますので、ご注意ください。

- (3) ただし、定員未達の場合追加募集を行う。

8. 受講料

スクール・プログラム受講費用一式：120万円（税別） / 名

※2名以上受講申込みした場合、100万円（税別） / 名と致します。

内訳：

・ワークショップ（30回の実施を想定（進捗により開催回数が増減いたします））

なお、ワークショップは基本オンラインで行いますが、習得の効果をあげるため、対面での演習も予定しております。実践演習現地までの経費は各自となります。

※欧州視察実践は希望者による任意参加としますが、共創型リーダーの育成にあたり非常に重要な位置づけであるため、参加を強く推奨致します。参加にあたり渡航費用、宿泊費、食費、現地交通費などは、受講費とは別に各社負担となります。過去の実施日程は、参考情報を参照ください。

9. その他

(1) スクールの性格上、競合企業の排除は行いません。ワークショップは、原則、参加を必須とします。

(2) 天災、災害その他やむを得ない事由（産総研の経営方針の変更を含みます）により、産総研デザインスクールの実施が困難となった場合には、開講を中止する場合があります。なお、ワークショップ実施前に開講を中止する場合、中止に伴い生じる一切の損害について、産総研は責任を負いかねますのでご了承ください。

10. 問い合わせ先

産総研デザインスクール事務局

電話 029-861-2265 小島 一浩

MAIL M-ds-ml@aist.go.jp

11. スケジュールイメージと注意事項（予定）

(1) 7月第1週目の開始を予定しています。

(2) 提出された書類は、いかなる事情があっても返却しません。

(3) 事務局からの連絡先は原則、勤務先のメールアドレスおよび勤務先住所とします。その他の連絡先を希望の場合は、事前に事務局にご連絡下さい。

(4) 出願により知り得た氏名、住所、その他個人情報については、入学者選考、合格者発表、入学手続き業務を行うために使用します。また、同個人情報は、入学者のみ教務関係や受講料 徴収に関する業務を行うために使用します。この使用目的以外に同個人情報を使用する必要が生じた場合には、あらかじめ本人の同意を得ることとします。同個人情報は、本人の同意を得た場合および「個人情報の保護に関する法律」

その他法令により例外として取り扱うことが認められている場合を除き、いかなる第三者にも提供または開示しません。

- (5) 演習先までの旅費は、出元機関でご準備ください。フィールドワーク、社会実践先は、個人・チームで国内行き先を決定します。
- (6) 本募集要項の記載内容、カリキュラム等は変更される場合があります。特に、新型コロナウイルス感染予防の観点で、上記(5)の演習先については変更の可能性があることをご理解ください。

(参考 2023 年度スケジュール)

	日時	曜日	授業名	開催場所
1	2023/7/7	金	ブレワーク (ライフアドベンチャー)	
2	2023/7/14	金	ブレワーク (ビジュアル言語)	
3	2023/7/20	木	入学式・オリエンテーション	柏の葉
4	2023/7/21	金	柏の葉街歩き、エスノグラフィー	柏の葉
5	2023/7/28	金	キャリア・リーダーシップ	
6	2023/8/4	金	My Will開発と対話、フィールドワーク (Inspiration session 1)	
7	2023/8/21	月	Creative Leadership Module1	
8	2023/8/22	火	Creative Leadership Module1	
9	2023/8/24	木	Creative Leadership Module2	
10	2023/8/25	金	Creative Leadership Module2	
11	2023/8/31	木	未来の兆しを洞察する (未来洞察 Day1)	
12	2023/9/1	金	未来の兆しを洞察する (未来洞察 Day2)	
	2023/9/11	月	北欧視察研修 (9/8~10 オーストリア, 9/11~18 デンマーク)	オーストリア、デンマーク
13	2023/9/29	金	北欧視察振り返り、Our will デザイン/チーム形成 (Inspiration session 2)	
14	2023/10/6	金	問いのデザイン、ワークショップデザイン	
15	2023/10/13	金	社会実践(1) (国内フィールドワーク)	国内
16	2023/10/20	金	社会実践(1) (国内フィールドワーク)+振り返り	
17	2023/10/27	金	社会実践(2)準備	
18	2023/10/28	土	社会実践(2)	国内
19	2023/11/10	金	デザイン思考1 Idea Generation	東大駒場
20	2023/11/16	木	デザイン思考2 Rapid Prototype	東大駒場
21	2023/11/17	金	デザイン思考3 Rapid Prototype	東大駒場
22	2023/11/24	金	Co-Creative Action Desgin #1 (Inspiration session 3)	
23	2023/12/1	金	サステナブルモデルデザイン Day1	
24	2023/12/8	金	サステナブルモデルデザイン Day2	
25	2023/12/14	木	Co-Creative Action Desgin #2	
26	2023/12/15	金	Co-Creative Action Desgin #3 (Inspiration session 4)	
27	2024/1/11	木	Creative Leadership Module3	柏の葉
28	2024/1/12	金	Creative Leadership Module3	柏の葉
29	2024/1/19	金	チームタイム	
30	2024/1/26	金	社会実践(3)	国内
31	2024/2/2	金	発表会	柏の葉
32	2024/2/9	金	全体振り返り	
33	2024/2/16	金	修了式	柏の葉

(参考 2023 年度欧州視察実践スケジュール)

訪問都市	日程	内容
リンツ	1,2日目	●現地集合 ●Ars Electronica アーティストが見る世界から洞察する
	3日目	移動
ヘルシンゲル	4日目	●ファルケホイスコーレ(IPC) 対話(傾聴と問い)を実践する
コペンハーゲン	5日目	●Orsted社 大企業におけるデザインの活用 ●Royal Danish Academy 建築家が見る世界から洞察する
コペンハーゲン	6日目	●Danish Design Center 問いのワークショップ ●元デンマーク文化大臣 Uffe Elbaek氏との対話 変化のムーブメント
オーフス	7日目	●Emento社 スタートアップにおけるデザインの活用 ●KAOSPILOT ワークショップを実践する
オーフス	8日目	●DOKK1 ワークショップを実践する
	9日目	移動
コペンハーゲン	10日目	●ジャーナリスト 文化翻訳家 ニールセン北村朋子氏との対話 日本文化とデンマーク文化の狭間で感じるイノベーションの兆し ●現地解散

※2023年9月の為替レート、物価状況で渡航費、宿泊費、現地交通費は、50万円程になります。為替レート、物価状況により変動致します。

履歴書

平成 年 月 日現在

ふりがな		男・女	画像を貼る位置 1. 縦 36～40 mm 横 24～30 mm 2. 本人単身胸から上
氏 名			
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 満 () 歳		
ふりがな		(自宅電話)	
現住所 〒		(携帯電話)	
E-mail			
ふりがな		(連絡先電話)	
連絡先 〒		(現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)	
年	月	学歴・職歴 (各別にまとめて書く)	
		(現在の社内での主な配属先・役職も記載ください)	
年	月	免許・資格	
特技・趣味・得意科目・配偶者の有無など			

志願者氏名:

小論文（ご本人）

それぞれの課題について 800 字以内にまとめてください。

1. ご自身の経歴、実績と今後の展望、本スクールで学びたいこと・成長したいことをお書きください。

2. 「あなた自身が実現したい社会とはどのようなものですか。その実現に向けてあなたはどのような行動を取りますか。」をお書きください。

推薦書（所属機関からの）

	(フリガナ)		
応募者氏名			
勤務先			
推薦者	所属組織名、役職、氏名	応募者との関係	
推薦内容：			

- * この推薦書は所属組織の長に記入をお願いしてください。個人として、あるいは法人の代表者が応募される場合は、所属組織の長以外の方でも結構です。
- * 推薦内容は応募者が受講者としての適格性を有することが明確になるようにお書きください。
- * 特に、受講生に終了後に期待していることなどをお書きください。